



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月8日

上場会社名 株式会社メタルアート 上場取引所 東
 コード番号 5644 URL <https://www.metalart.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 友岡 正明
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 武田 正臣 (TEL) 077-563-2111
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	10,198	△7.5	430	△19.2	483	△26.3	344	△18.4
2024年3月期第1四半期	11,019	16.1	533	△31.0	656	△18.4	422	△23.5

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 697百万円(△42.6%) 2024年3月期第1四半期 1,215百万円(13.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	116.92	—
2024年3月期第1四半期	143.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	44,807	25,798	50.8
2024年3月期	44,024	25,277	50.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 22,773百万円 2024年3月期 22,410百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	58.00	—	60.00	118.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	64.00	—	64.00	128.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,000	△5.8	1,290	△23.8	1,440	△20.6	960	△19.7	325.72
通期	45,400	0.8	2,070	△29.1	2,320	△27.1	1,520	△28.3	515.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	3,157,382株	2024年3月期	3,157,382株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	210,062株	2024年3月期	210,062株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	2,947,320株	2024年3月期1Q	2,947,431株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(収益認識関係)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化、賃金上昇に伴う個人消費マインドの改善、インバウンド消費の増加などにより緩やかな回復基調となりました。

一方、世界経済においては、欧米における金融引き締め政策の影響による景気後退、中国経済の先行き懸念、地政学リスクの更なる長期化への懸念等、依然先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況下当社グループの受注環境は、自動車部門では一部のお客様の出荷停止の影響が残り、また建設機械並びに農業機械・その他部門では欧米を中心に需要が低迷したため悪化いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は101億9千8百万円（前年同期比7.5%減）となりました。

部門別では、自動車部品は82億8千6百万円（前年同期比3.6%減）、建設機械部品は14億8千6百万円（前年同期比23.1%減）、農業機械部品は2億1千4百万円（前年同期比7.4%減）、その他部品は2億1千万円（前年同期比17.3%減）となりました。

損益面におきまして、売上減少に伴う特別収益対策に努めたものの、開発費と減価償却費増加等の影響があり、営業利益は4億3千万円（前年同期比19.2%減）、経常利益は4億8千3百万円（前年同期比26.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は一部のお客様の出荷停止に伴う補償金を加え、3億4千4百万円（前年同期比18.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、前連結会計年度末に比べ7億8千3百万円増加し、448億7百万円となりました。

資産の部では、流動資産は、現金及び預金が5億2千9百万円増加、売掛金が2億4千万円増加、原材料及び貯蔵品が1億6百万円増加、その他が営業外電子記録債権6億1千万円が減少また未収入金1億4千1百万円が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ4億3千5百万円増加し、260億5千万円となり、固定資産は、有形固定資産が3億5千1百万円増加したこと等により前連結会計年度末に比べ3億4千8百万円増加し、187億5千7百万円となりました。

負債の部では、流動負債は、買掛金が4億7千3百万円増加、電子記録債務が6億3千4百万円減少、短期借入金2億円減少、賞与引当金が2億3千万円減少、未払法人税等が1億9百万円減少、その他には一部のお客様からの出荷停止による売上減少に伴う仮受金4億9千8百万円増加が含まれ、未払費用が5億5千3百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ3億3千9百万円増加し、170億5千7百万円となり、固定負債は、前連結会計年度末に比べ7千6百万円減少し、19億5千2百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益3億4千4百万円の計上による増加、剰余金の配当による1億7千6百万円の減少、為替換算調整勘定が2億1千1百万円の増加等により、前連結会計年度末に比べ5億2千万円増加し、257億9千8百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、2024年5月9日に公表しました業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2024年8月8日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,491	10,020
売掛金	4,907	5,148
電子記録債権	3,369	3,382
製品	588	566
仕掛品	1,881	1,794
原材料及び貯蔵品	3,454	3,561
その他	1,920	1,575
流動資産合計	25,614	26,050
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,406	4,401
機械装置及び運搬具(純額)	8,055	7,810
土地	2,999	3,020
その他(純額)	1,893	2,475
有形固定資産合計	17,356	17,707
無形固定資産	28	28
投資その他の資産		
投資有価証券	278	259
その他	755	771
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	1,025	1,021
固定資産合計	18,409	18,757
資産合計	44,024	44,807
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,918	4,392
電子記録債務	5,068	4,433
短期借入金	3,700	3,500
未払法人税等	350	241
賞与引当金	479	248
役員賞与引当金	28	7
その他	3,172	4,234
流動負債合計	16,717	17,057
固定負債		
長期借入金	1,200	1,100
退職給付に係る負債	664	691
役員退職慰労引当金	110	115
資産除去債務	23	23
その他	30	21
固定負債合計	2,028	1,952
負債合計	18,746	19,009

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,143	2,143
資本剰余金	1,995	1,995
利益剰余金	17,320	17,488
自己株式	△377	△377
株主資本合計	21,082	21,250
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	138	124
為替換算調整勘定	1,061	1,272
退職給付に係る調整累計額	128	126
その他の包括利益累計額合計	1,328	1,523
非支配株主持分	2,867	3,024
純資産合計	25,277	25,798
負債純資産合計	44,024	44,807

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	11,019	10,198
売上原価	9,923	9,200
売上総利益	1,096	998
販売費及び一般管理費	563	567
営業利益	533	430
営業外収益		
受取利息	31	57
受取配当金	3	3
為替差益	9	-
物品売却益	36	9
その他	50	8
営業外収益合計	131	78
営業外費用		
支払利息	4	5
為替差損	-	14
固定資産処分損	-	3
その他	3	2
営業外費用合計	8	25
経常利益	656	483
特別利益		
受取補償金	-	97
特別利益合計	-	97
特別損失		
支払補償金	-	32
特別損失合計	-	32
税金等調整前四半期純利益	656	549
法人税等	167	137
四半期純利益	488	411
非支配株主に帰属する四半期純利益	66	66
親会社株主に帰属する四半期純利益	422	344

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
四半期純利益	488	411
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18	△13
為替換算調整勘定	709	301
退職給付に係る調整額	△0	△1
その他の包括利益合計	726	285
四半期包括利益	1,215	697
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	936	540
非支配株主に係る四半期包括利益	278	157

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(収益認識関係)

当社グループの報告セグメントは鍛工品製造販売のみであり、顧客との契約から生じる収益を財又はサービスの種類並びに地理的区分により分解した情報は、以下のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)				
	自動車部品	建設機械部品	農業機械部品	その他	合計
日本	6,770	1,934	232	254	9,191
インドネシア	1,828	—	—	—	1,828
合計	8,598	1,934	232	254	11,019

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)				
	自動車部品	建設機械部品	農業機械部品	その他	合計
日本	6,430	1,486	214	210	8,343
インドネシア	1,855	—	—	—	1,855
合計	8,286	1,486	214	210	10,198

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

当社グループの報告セグメントは鍛工品製造販売のみとしており、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

当社グループの報告セグメントは鍛工品製造販売のみとしており、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	488百万円	543百万円